

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国議会審議（議会証言、議事録）

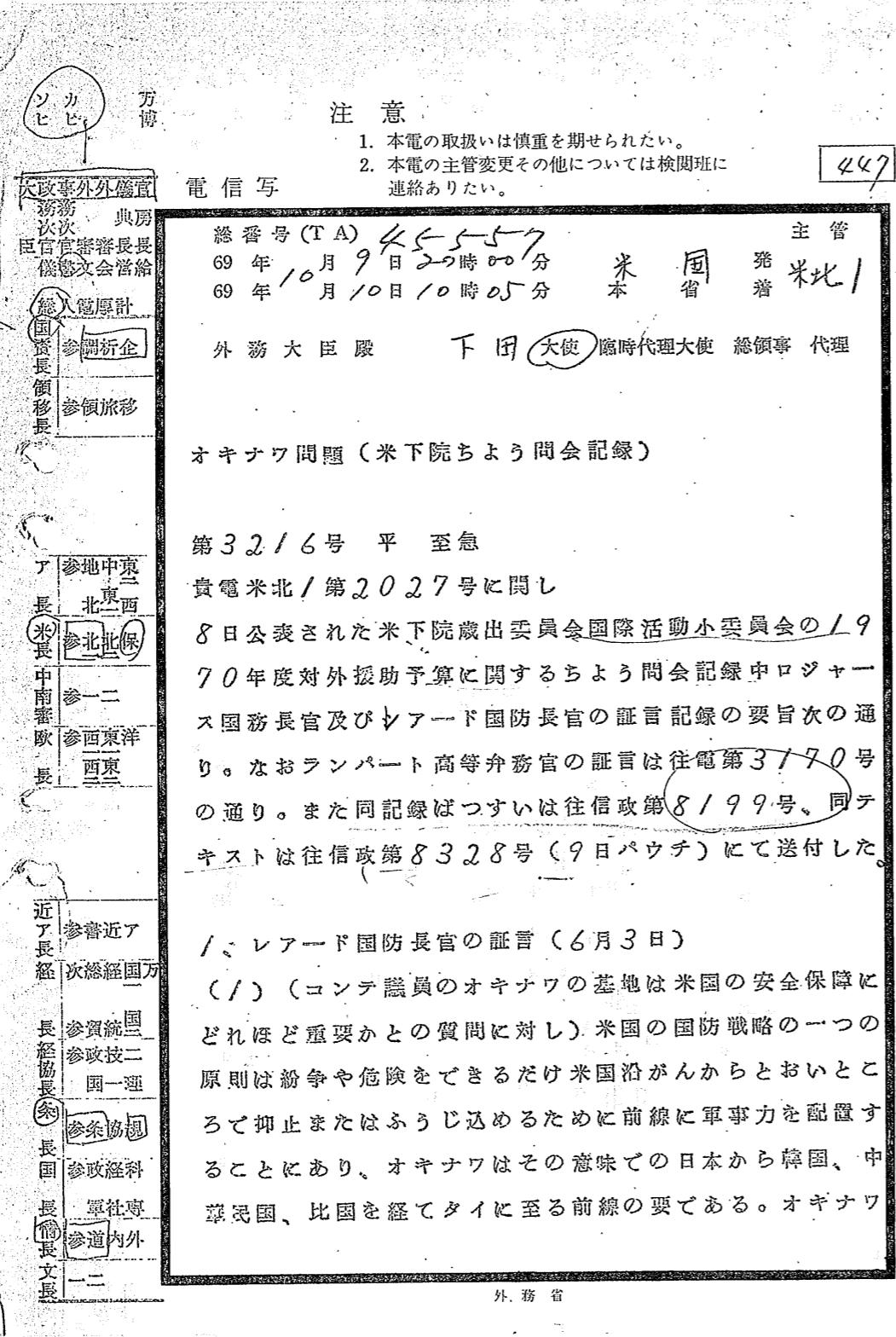
メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43842

44
6.3 下院才出委員會國際活動小委(口語文國務長官等之言)
記錄

(回覧番号) 機密表示(極秘・秘の朱印)	外務省電信案(分類)	
電信課及 代 拟	符号表示 暗 略 (平)	* 総第 49564 号
	※ 第 2027 号	※ 昭和年月日時 分発 44.10.9 21.3
	大至急・至急 (普通) LTF	* 発電係 代
大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局 参事官 北米第一課長	主管局部課(室)名 米北一 起案 昭和44年10月9日 起案者 石井 電話番号 4996
協議先		
<p>在 米下田 大使 臨時代理大使 總領事 代理 電報 在 大使 臨時代理大使 總領事 代理 件名 米下院聽聞会証言記録(中綱問題)</p> <p>当地報道によれば、6月3日、米下院が出 委員会対外援助分科委員会の秘密聽 聞会において、"ロード"、"国防長官、 レポート"、"国防長官及びランハート、高等弁務官 等の証言記録が10月7日公表された。</p>		

電回1月11日(木)、在事実要旨の上空送あり
ありて、同テキスト入手の上空送あり

外務省



注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

の米軍基地はこれら地域への(イ)作線基地。(ロ)補給基地。(ハ)通信基地の役割を果している。このようなオキナワの戦略的重要性は米国大統領によつて度々強調されており、1967年11月の訪米に際してサトウ総理もその重要性を認めている。

(2) (リードふ人議員の日本は軍事援助をしているかとの質問に対し)日本は軍事援助は自分の知る限りしておらず、日本の国防費はGDPの約2%という少額である。

2. 同日のウォレン空軍中将(軍事援助担当国防次官補代理)の証言
(米軍基地を日本、オキナワからミクロネシアに後退させるというおく測が流れているが、この計画はどうなつているのかとの質問に対し)日米間には安保条約があり、日米いずれもこれを破棄しようとは考えておらず、またオキナワ返かん後においても日本側は在リュウ基地の重要性を認めるべく、将来の在リュウ米軍基地の使用を含んだ相互安全保障上の必要性が考慮に入れられることになろう。

3. ロジャース国務長官の証言(7月10日)
(パスマン議員の日本の国防支出に関する質問に対し)米国は日本の対外経済援助増額を強調するつもりである。防衛面では日本はオキナワ防衛につきより大きなことうけんを

-2-

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

しようと望んでいる。米国はオキナワ返かん後も引き続きオキナワにとどまる方針であるが、日本はオキナワ返かん後オキナワ防衛のためより多くの負担を払う用意があるよう見受けられる。

(7)

-3-

外務省

至急

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

秘

政第8199号

昭和44年10月4日

外務大臣殿

在米下田大使

沖縄問題(米国議会聴聞会)

議事録送付)

去る4月29日下院才出委員会国際活動小委員会において南からた沖縄問題に関する議事録

(証言者 ランパート中将、江十陸軍次官補代理等)と、3日入手したので別添送付申上する。

なお、本件議事録は10月8日公表される。

(当地時間)

外務省



GA-4

付属空便(行)

送付公信

北東アジア課長

アメリカ局長

参事官
北米オホルン課長

政 第 8328 号 昭和 44 年 10 月 9 日

外務大臣殿 在米下田大使

引用公信・電信番号 往電才 3170 号及び往信政才 8199 号

送付資料

沖縄問題(未下院才出委国際活動小委議事録)

各テレ
モニタ
係室
添付
なし

要辦理
首座事務官
()
涉外調査
()
機業
航空
科学能力
建築調査
調查
力ナダ
局庶務

付属添付 付属空便(行) 付属空便(D.P.)

本信写送付先:

(別添省略)



3360